

「川崎市一般廃棄物処理基本計画（かわさきチャレンジ・3R）行動計画改定案」への市民意見の反映状況について

1 市民意見の募集状況

(1) 市民意見募集

件名	川崎市一般廃棄物処理基本計画（かわさきチャレンジ・3R）行動計画改定案
意見の募集期間	平成24年4月26日（木）～平成24年5月28日（月）
意見の提出方法	電子メール、FAX、郵送、持参
募集の周知方法	市ホームページ、かわさき情報プラザ、各区役所市政資料コーナー、環境局生活環境部廃棄物政策担当、各生活環境事業所

(2) 市民説明会

市民等を対象とした説明会を11回実施し、1,169名に対して行動計画改定案の説明を行いました。

ア 市民説明会（市・審議会主催）

- (ア) 4月26日（木） 産業振興会館 34名参加
- (イ) 4月28日（土） 高津市民館 32名参加

イ 各区廃棄物減量指導員に対する説明

- (ア) 5月8日（火） 幸区 126名
- (イ) 5月10日（木） 中原区 189名
- (ウ) 5月15日（火） 高津区 172名
- (エ) 5月17日（木） 川崎区 205名
- (オ) 5月18日（金） 多摩区 149名
- (カ) 5月22日（火） 麻生区 120名
- (キ) 5月25日（金） 宮前区 120名

ウ 市民等からの要望による説明

- (ア) 5月16日（水） 高津市民館 7名参加
- (イ) 5月22日（火） 麻生区役所 15名参加

※意見募集終了後も市民等からの要望等に応じ5回説明会を実施し、74名に対して行動計画改定案の説明を行っています。

(3) 意見総数

	市民意見募集	市民説明会	合計
意見総数	233件	45件	278件
意見提出数	126通		(126通)

2 市民意見の反映状況

(1) 環境審議会での答申への反映

環境審議会では、いただいた御意見を廃棄物部会で精査の上、環境審議会にて25件の意見を反映させ、7月31日に市へ答申を行いました。

反映した意見の内訳及び主な内容は、次のとおりです。

ア 内訳

項目名	件数	反映した意見数
I 行動計画の改定に向けて		
II 目標の設定	1	
III 重点施策	212	20
IV 地球温暖化対策に関連する具体的施策	4	
V 具体的施策	41	2
資料編 これまでの取組状況	3	2
その他	17	1
合計	278	25

イ 主な反映内容

意見主旨	反映内容	反映場所
北部4区におけるプラスチック製容器包装の分別はいつごろはじまるのか。	実施予定時期を「平成25年秋頃」と表記	P20、34
プラスチック製容器包装をなぜ分別収集するのか、分別するとどのような効果があるのかしっかりと周知してほしい。	プラスチック製容器包装の分別による効果、南部3区における実績を追記	P20、34
普通ごみの収集回数が見直しされるのはいつごろか。	実施予定時期を「平成25年秋頃」と表記	P20、39
普通ごみの収集回数をなぜ見直すのか、見直しによる効果等をしっかりと周知していくべきである。	普通ごみの収集回数を見直しによる減量化・資源化の促進効果や環境負荷低減、事業経費削減に関する具体的な効果等を追記	P19、20
「多様な媒体を活用した情報提供」について、若い世代を含めた幅広い層に対する広報として、TwitterやFacebookを積極的に活用すべきである。	ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)等の多様な媒体の活用を検討を追記	P29
放射性物質を含んだ焼却灰等の対応について、現状や処理・埋立の方法等市民に情報を十分公開してほしい。	放射性物質を含んだ焼却灰等の対応を追記	P37
ごみ処理コストについて、事業費の推移の内訳がわからない。	廃棄物事業費の内訳を追記	P64

その他、意見を踏まえ、追記及び文言修正を行いました。

(2) 行動計画改定における市の対応

市では、行動計画改定案に対する意見内容を反映した環境審議会の答申を踏まえながら検討を進め、「プラスチック製容器包装の分別収集の拡大」及び「普通ごみの収集回数を見直し」については、実施時期を「平成25年9月を目途」とより明確にして、行動計画を改定しました。

3 市民意見に対する市の考え方の公表

いただいた278件の御意見全てについて、御意見の内容とそれに対する市の考え方をホームページで公表いたします。

《御意見に対する対応区分について》

- A：御意見の主旨は環境審議会で反映すべき意見として取りまとめられ、答申へ反映されており、市の行動計画においても、同様の取扱いとするもの
- B：御意見が改定案の主旨に沿ったものであり、意見を踏まえ、取組を推進するもの
- C：今後の廃棄物処理事業を行う上で、参考とするもの
- D：取組に対する質問・要望の意見であり、改定案の内容を説明・確認するもの
- E：その他（改定案以外への御意見など）

《御意見の件数と対応区分》

項目名	件数	A	B	C	D	E
I 行動計画の改定に向けて						
II 目標の設定	1		1			
III 重点施策	212	20	82	45	65	
IV 地球温暖化対策に関連する具体的施策	4		3	1		
V 具体的施策	41	2	26	12	1	
これまでの取組状況	3	2	1			
その他	17	1	7	1	2	6
合計	278	25	120	59	68	6

※具体的な御意見の内容と、それに対する市の考え方の詳細につきましては、別紙「意見内容と市の考え方」を御参照ください。

川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)行動計画改定案に対する意見内容と市の考え方

A区分:御意見の主旨は環境審議会で反映すべき意見として取りまとめられ、答申へ反映されており、市の行動計画においても、同様の取扱いとするもの

No.	意見の対象		意見内容(主旨)	件数	市の考え方	対応区分
1	IV 重点施策	最重点施策	(2)プラスチック製容器包装の分別収集の拡大 北部4区におけるプラスチック製容器包装の分別実施はいつごろか。	3件	御意見の主旨は環境審議会で反映すべき意見として取りまとめられ、実施時期を「平成25年秋頃」として答申へ反映されましたが、本市の策定した新たな行動計画においては、「平成25年9月を目途に」と実施時期をより明確化しました。	A
2	IV 重点施策	最重点施策	(3)普通ごみの収集回数の見直し 収集日が2回になるのはいつごろか。	3件		
3	IV 重点施策	最重点施策	(3)普通ごみの収集回数の見直し 普通ごみの収集回数をなぜ見直すのか、見直しによる効果等をしっかりと周知していくべきである。また、あわせてプラスチック製容器包装をなぜ分別収集するのか、分別するとどのような効果があるのか、しっかりと周知してほしい。	4件	御意見の主旨は環境審議会で反映すべき意見として取りまとめられ、答申へ反映されております。本市の策定した新たな行動計画におきましても、答申を踏まえ、同様の取扱いとしております。	
4	IV 重点施策	重点施策	(5)分別排出の徹底 取組内容について、もっと具体的に記載してほしい。	1件		
5	IV 重点施策	重点施策	(6)廃棄物減量指導員等との連携強化 川崎市地球温暖化防止活動推進センターや川崎市地球温暖化防止活動推進員、地域環境リーダー研修講座修了生等との連携を横断的に行っていくべきである。	2件		
6	IV 重点施策	重点施策	(6)廃棄物減量指導員等との連携強化 「3R推進デー」は市民に何を伝えるものなのか、明確にしていきたい。「廃棄物減量指導員等との連携強化」とは、具体的に何をするのか、明確にほしい。特に指導員への基礎知識の充実を図っていただきたい。	3件		
7	IV 重点施策	重点施策	(9)出前ごみスクールの充実 取組内容について、もっと具体的に記載してほしい。	1件		
8	IV 重点施策	重点施策	(14)「かわさき生ごみリサイクルプラン」の推進 生ごみリサイクルプランの検証を行うべきである。どのような施策を検討していくのか、焼却するごみをもっと減少させてほしい。	2件		
9	IV 重点施策	重点施策	(15)ごみ発電事業の推進 ごみ発電について、もっと市民に周知して欲しい。ごみ焼却処理施設でごみの焼却による発電を知らない市民はたくさんいる。	1件		
10	VI 具体的施策	1 環境社会へのビジョンを共有し「環境市民」となる	(2)情報の共有化 3Rに関する普及広報について、若い世代も含めた幅広い層へビジョンの共有が可能となること及び経費が安価であることから、Twitter・Facebookも積極的に活用していくべきである。	1件		
11	VI 具体的施策	2 循環型の処理システムを築く	(3)資源にならないごみは適正に処理する ②埋立処分量の減量化 放射性物質を含んだ焼却灰等の対応について、現状や処理・埋立の方法等市民に十分公開してほしい。	1件		
12	これまでの取組状況	3 ごみ処理コスト	ごみ処理コストが全体で減っているのはわかるが、内訳が分からない。ごみ処理コストの分析・アピールは重要である。	2件		
13	その他		時代にマッチした改革・改定は、即応した柔軟な考え方が必要と思う。	1件		

川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)行動計画改定案に対する意見内容と市の考え方

B区分: 御意見が改定案の主旨に沿ったものであり、意見を踏まえ、取組を推進するもの

No.	意見の対象		意見内容(主旨)	件数	市の考え方	対応区分		
14	Ⅲ	目標の設定	新たな行動計画における目標	目標1 ごみの発生抑制の推進	今回の改定により、より市民意識が高まること、容器包装自体も今後さらに肉薄化・軽量化が図られること、生ごみの減容などに目が向くことなどが推進されるべき方向となり、ごみ全体の減量化が進むと思われる。思い切った数値を望む。	1件	新たな行動計画では、1人1日発生量について53g/人・日の目標値を設定し、基本計画期間を通して目標である180gを大きく超える320g/人・日の削減と思いついた数値を目指すものでございますので、今後もリデュースをはじめとして、3Rを基調とした取組を推進してまいります。	
15	Ⅳ	重点施策	最重点施策	(1)3処理センター体制への移行	分別が進めば当然の事処理物が減り、現行の4処理センターから3処理センターへの移行は当然で良い施策と思う。	1件	新たな行動計画では、基本計画の10年間の総仕上げとしてごみ焼却量を37万トン以下に削減し、まずは、平成27年度に3処理センター体制に確実に移行することを目指すものでございますので、今後も3Rを基調とした取組を推進してまいります。	
16	Ⅳ	重点施策	最重点施策	(2)プラスチック製容器包装の分別収集の拡大	全市実施に賛成である。市民として協力すべきである。早期に実施してほしい。	3件	御意見の主旨を踏まえ、全市実施に向け、取組を推進してまいります。	
17	Ⅳ	重点施策	最重点施策	(2)プラスチック製容器包装の分別収集の拡大	プラスチックの分別の方法等についても説明をお願いしたい。	1件	御意見を踏まえ、きめ細かな広報を実施してまいります。	
18	Ⅳ	重点施策	最重点施策	(3)普通ごみの収集回数の見直し	○見直して差支えないと考える。(以下、その理由) ・ごみの減量化が進み、収集回数は2回で十分である。 ・プラスチック製容器包装を分別した結果、普通ごみがほとんどなくなった。 ・分別排出がある程度進んできている状況にある。 ・CO2の削減等環境負荷の取組を推進してほしい。 ・収集日を少なくすることで、二酸化炭素が減るなんて考えもなかった。 ・他のごみを見ると、プラやミックスペーパーが多く入っているように見える。収集回数の見直しを踏まえ、分別に対する指導を徹底すべきである。 ・分別を増やして、収集回数を減らすことにより、更に減らさなくてはというインセンティブが働き、市民にごみ減量の意識が高まり、工夫するようになると考えられる。 ・収集回数を減らしても、それほど生活に支障はないと思う。 ・収集回数の見直しにより生じるコストの削減やマンパワーを福祉等ほかのところでぜひ生かしていただきたい。 ・ごみの減量を推進するにあたって重要な施策と考える。市民に理解が得られるよう、目的をわかりやすくしっかり周知の必要がある。 ・ごみ排出量を減量するのは、市民の責務である。 ・ごみ処理に150億円もの経費がかかっているのに驚いた。普通ごみの回数を1回少なくしたら、経費は相当減ることが予想される。そうであれば、回数を減らしてよいのではないか。	44件	市民の皆様にご理解・御協力をいただけるよう、プラスチック製容器包装分別収集の全市拡大、普通ごみの収集回数の見直し、更には3処理センター体制化等の施策の実施による環境負荷の低減をはじめとした様々な効果や他都市の状況等について、きめ細かな広報を実施してまいります。	B
19	Ⅳ	重点施策	最重点施策	(4)災害時における安全・安心な廃棄物処理体制の確立	賛成である。	1件	災害時における安全・安心な廃棄物処理体制の確立に向けた取組を推進してまいります。	
20	Ⅳ	重点施策	最重点施策	(4)災害時における安全・安心な廃棄物処理体制の確立	昨年の東日本大震災や原子力発電所事故の問題等の影響については、若いお母さんたちも敏感になっているので、地域住民、そして市民に丁寧切実な説明が重要であると考えます。	2件	市民の皆様への安全・安心を踏まえ、十分な説明を行っていく必要があると考えておりますので、引き続き、放射性物質のモニタリングを継続し、情報提供等行ってまいります。	
21	Ⅳ	重点施策	重点施策	(5)分別排出の徹底	収集方法が変更になったときにはしばらく混乱する。1度決めたら、その方法で続けて頂きたい。	1件	市民の皆様にご混乱が生じないよう、きめ細かな広報に取り組んでまいります。	
22	Ⅳ	重点施策	重点施策	(5)分別排出の徹底	資源ごみ(ミックスなど)の対象の周知、分別指導をさらに強化するべきである。北部地区では、まだ十分ミックスペーパーの分別が徹底されていないように感じられる。	4件	これまでも様々な機会を捉えて広報してまいりました。さらに、今回の行動計画では分別排出の徹底を重点施策に引き上げておりますので、より一層取組を推進してまいります。	
23	Ⅳ	重点施策	重点施策	(6)廃棄物減量指導員等との連携強化	市民への広報活動は廃棄物減量指導員が行うのが適切である。市民の指導という役目は大切である。廃棄物減量指導員も3Rの重要性が身に付くであろう。	1件	御意見の主旨を踏まえ、廃棄物減量指導員等との連携強化を図ってまいります。	
24	Ⅳ	重点施策	重点施策	(6)廃棄物減量指導員等との連携強化	減量指導員に対し、ハンドブック等の資料提供だけでなく、研修等を充実し、さらには模範となる指導員を養成することのできる仕組みをつくることはできないのか。	2件	これまでも各区ごとにリサイクル施設への見学会などを実施しておりますが、今後とも、廃棄物減量指導員等との連携強化に向けた取組の中で検討してまいります。	
25	Ⅳ	重点施策	重点施策	(6)廃棄物減量指導員等との連携強化	集積所を利用する者のマナーを高めるための具体的な取組が必要である。	1件	御意見の主旨を踏まえ、廃棄物減量指導員等との連携強化を図り、排出者の分別マナー向上に向けた取組を推進してまいります。	

川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)行動計画改定案に対する意見内容と市の考え方

B区分: 御意見が改定案の主旨に沿ったものであり、意見を踏まえ、取組を推進するもの

No.	意見の対象		意見内容(主旨)	件数	市の考え方	対応区分	
26	IV 重点施策	重点施策	(8)橋処理センターの建替	橋処理センターの立て替えに関しては、資源化が進む中で、可能な限り規模縮小をめざすことを希望する。	1件	処理センターの処理能力につきましては、御意見の視点に加え、長期的な視点から市内全体の処理体制の安定化や効率化を踏まえることなどが必要と考えておりますので、橋処理センター建設に関する基本計画の中で具体的に検討してまいります。	B
27	IV 重点施策	重点施策	(9)出前ごみスクールの充実	小中高等学校での教育が重要だと考えられるので、より強化してほしい。	1件	御意見の主旨を踏まえ、環境教育の充実に向けた取組を推進してまいります。	
28	IV 重点施策	重点施策	(9)出前ごみスクールの充実 (10)ふれあい出張講座の充実	目的・目標が見えて、参加者が納得いく、わかりやすい講座やマニュアルの整備、研修等を実施していただきたい。重要なのは職員が「ごみを減量するのは地球貢献。市民への責務。」と意識改革することだと思う。	1件	御意見の主旨を踏まえ、環境教育の充実に向けた取組を推進してまいります。	
29	IV 重点施策	重点施策	(11)レジ袋削減に向けた取組	マイバックを持参して、レジ袋を断ることは身近でできる3Rのトップリデュースの代表格であり、市民に進めていただきたい。同時に、行政としてもっと効果的な仕組みづくりに取り組んでいただきたい。レジ袋削減について、有料化といった対策も含め、市内スーパー、小売店などに削減を図るよう働きかけを希望する。	1件	御意見の主旨を踏まえ、レジ袋削減に向けた取組を推進してまいります。	
30	IV 重点施策	重点施策	(12)事業系ごみの減量化・リサイクルの推進	事業系ごみの減量化については、施策が見えない。具体的な減量施策をたてるよう希望する。	1件	御意見の主旨を踏まえ、事業系ごみの減量化・リサイクルの推進に向けた取組や内容物審査の強化等を検討してまいります。	
31	IV 重点施策	重点施策	(13)資源集団回収事業の充実	ミックスペーパーの資源化率アップには、資源集団回収の更なる充実と、古着回収の普及が考えられる。資源集団回収にかかる経費は、普通ごみの1/10ですむことを大きく市民に知らせていただきたい。また、紙をリサイクルするということを前提と考えれば、異物をあらかじめ取り除くのは常識で考えて当然のことである。そういったことも含め、明確な広報が必要である。	2件	御意見の主旨を踏まえ、資源集団回収の効果等普及広報の充実を図ってまいります。	
32	IV 重点施策	重点施策	(14)「かわさき生ごみリサイクルプラン」の推進	分別で残るのが生ごみである。発電ではなく、循環させる方向で、リサイクルプランの充実と促進を希望する。生ごみの堆肥化に向けた取り組みが重点に入っていないことは残念である。一部市民が頑張っているが、ぜひ行政としても早急に取り組んで、ごみゼロをめざして欲しい。 今後プラスチック製容器包装の分別が始まると、ごみの組成比率のうち、生ごみがかなり高くなることが予想される。できれば他の廃棄物同様のこの行動計画に盛り込んで、生ごみについても本気で取り組んでいただきたい。 「かわさき生ごみリサイクルプラン」について、単なる推進事業ではなく、市民への周知徹底を考えていただきたい。堆肥の農家への提供等、リサイクルのループができれば、かなりのごみ減量になる。「かわさき生ごみリサイクルプラン」が重点施策となっているが、意気込みが感じられない。 学校給食の残さを活用した生ごみリサイクルを、モデルではなく、全校で実施できるよう、教育関係者、中小業者、市民との協働で取組を推進していただきたい。また、数か所の地域等を単位として、生ごみを堆肥にするシステムを、市民と協働して構築いただきたい。 生ごみマンションなどでは共同の処理設備を持ってほしいと思う。そこでできた堆肥は市内農家に提供できる仕組みができるとよい。 生ごみ分別の問題は、肥料に加工する設備を重視すべきである。設備代の予算を考慮すべきではないか。 生ごみの分別は考えているのか。	12件	生ごみの堆肥化の推進を含む「かわさき生ごみリサイクルプラン」の推進は重点施策として位置付けておりますので、今後とも、事業の検証や広報の強化など、御意見の主旨を踏まえ、「かわさき生ごみリサイクルプラン」を推進してまいります。	
33	IV 重点施策	重点施策	(15)ごみ発電事業の推進	ごみ発電事業の推進に賛成である。	2件	御意見の主旨を踏まえ、ごみ発電事業の推進に取り組んでまいります。	

川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)行動計画改定案に対する意見内容と市の考え方

B区分: 御意見が改定案の主旨に沿ったものであり、意見を踏まえ、取組を推進するもの

No.	意見の対象	意見内容(主旨)	件数	市の考え方	対応区分	
34	V 地球温暖化対策に関連する具体的施策	ごみ収集及び資源化の行程で、事業全体を低CO2化していくよう取組を推進していただきたいと思う。その波及効果は大きいと考える。収集車の効率化など、すでに取り組んでいることも多いと思うが、さらなる推進をお願いする。	1件	御意見の主旨を踏まえ、地球温暖化対策に関連する具体的施策の取組を推進してまいります。		
35	V 地球温暖化対策に関連する具体的施策	地球環境問題への配慮に貢献するためにも、部局間のいわゆる縦割り行政を乗り越える体制をつくり、庁内および市民・企業との協力的体制づくりを行っていただきたい。	1件	本市では、地球温暖化問題について、市民、事業者、行政が横断的に参加している川崎温暖化対策推進会議(COかわさきエコ会議)を中心に取組を推進しております。これらの関係者と協力しながら、地球温暖化対策に関連する具体的施策の取組を推進してまいります。		
36	V 地球温暖化対策に関連する具体的施策	地球温暖化対策として、バイオマスのうち剪定枝を活用することのだが、具体的にはどのようなことを検討しているのか。	1件	剪定枝については、バイオマス発電への利用に向け、環境を整備してまいりたいと考えております。御意見の主旨を踏まえ、具体的な取組について検討を進め、地球温暖化対策に向けた取組を推進してまいります。		
37	VI 具体的施策	1 環境社会へのビジョンを共有し「環境市民」となる ④環境教育教材の充実	(1)環境教育・環境学習の推進 ごみの分別について、学習できるしっかりとしたチラシ(詳細な手引き)の作成など、教育の必要がある。	1件	これまでも、小学生を対象とした「くらしとごみ」などの学習教材を作成してまいりました。今後も、環境教育教材の充実に向けた取組を推進してまいります。	
38	VI 具体的施策	1 環境社会へのビジョンを共有し「環境市民」となる ⑦エコ・クッキング講習会の開催	(1)環境教育・環境学習の推進 エコクッキング教室など開催されたり、古着のリサイクルがあるのは大変興味深い。市民活動で、ぜひとも取り入れていきたい内容なので、期待している。	1件	御意見の主旨を踏まえ、リデュース、リユースの取組の充実に向けた取組を推進してまいります。	
39	VI 具体的施策	1 環境社会へのビジョンを共有し「環境市民」となる ①市ホームページの充実	(2)情報の共有化 「川崎市環境局ごみ・リサイクルに関するホームページ」が読みづらいことから、改善が必要である。	1件	御意見の主旨を踏まえ、市ホームページの充実に向けた取組を推進してまいります。	
40	VI 具体的施策	1 環境社会へのビジョンを共有し「環境市民」となる ②広報誌の充実	(2)情報共有化 他の自治体広報なども参考に、「かわさきチャレンジ・3Rニュース」の見直しをしていただきたい。もっと市民の力を借りて、効果的な広報を工夫してほしい。	1件	御意見の主旨を踏まえ、広報誌の充実を図ってまいります。	B
41	VI 具体的施策	1 環境社会へのビジョンを共有し「環境市民」となる ③多様な媒体を活用した情報提供	(2)情報共有化 川崎市でリサイクルされたものの成果物がどのようなものかといった広報は行っているのか。まだ分別を理解できない人が多数見かけられる。また、そのため集積所等を管理する方々が苦労しているとの話を聞く。資源化率の向上のためにも、分別排出の徹底に向け、再度各家庭への周知を図っていただきたい。市政だより、ホームページ、リーフレットなどで提供していただいているが、地域でヒアリングをしてみると、資料が来ていない、みていない、理解していないと3無いづくしある。これまでと違う方法での情報提供が必要であると考え。資源化率が目標から10%以上も下回っている。北部のプラスチック製容器包装の分別がまだとはいえず、現在の時点では低すぎると思われる。ミックスペーパーの分別収集が当初の予想より進んでいないことが要因ではないか。もう一度市の広報を強化していただきたい。H23年には全市でミックスペーパー収集を実施し、25年にはプラスチック製容器包装の分別収集が全市で始まれば、かなりの減量になるだろう。これらは市民への徹底した広報が大切である。ミックスペーパーについて、南部地区と比較して北部地区の協力が低いとのことであるが、その要因として、北部地区には高齢者世帯や学生など若い単身世帯が多いことが考えられる。そういった世帯への普及啓発はどのように行っていくのか。新市民のためのごみに関する情報提供として、不動産屋が仲介されているので、不動産屋用の情報提供を徹底して欲しい。	7件	御意見の主旨を踏まえ、効果的な広報手法を検討し、多様な媒体を活用した情報提供など広報の強化を図ってまいります。	
42	VI 具体的施策	1 環境社会へのビジョンを共有し「環境市民」となる ③減量・リサイクル活動への活性化 ②市民リサイクル活動への支援	ごみの減量3Rの推進には市民の力は欠かせない。「かわさき市民公益活動助成制度」だけではなく、市民団体がもっと活動しやすい制度創設や、市民団体との連携なども視野に入れて、いろいろな形を模索していただきたい。	1件	市民の皆様との連携といたしましては、ごみ減量市民会議を始め、廃棄物減量指導員制度、生ごみリーダー制度等様々な段階で連携を進めてまいりましたが、御意見の主旨を踏まえ、市民リサイクル活動の支援の充実を図ってまいります。	

川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)行動計画改定案に対する意見内容と市の考え方

B区分: 御意見が改定案の主旨に沿ったものであり、意見を踏まえ、取組を推進するもの

No.	意見の対象		意見内容(主旨)	件数	市の考え方	対応区分	
43	VI 具体的施策	2 循環型の処理システムを築く	(1)ごみをつくらない社会を創る ②製品の適正包装の推進	過剰包装は相変わらずなので、流通業者への啓発を積極的に行うべきだと思う。	1件	これまでも、市からの直接的な要望に加え、九都県市など他自治体と共同で、事業者に対し、簡易包装へのお願いをしてまいりましたが、御意見の主旨を踏まえ、より一層、製品の適正包装の推進に向けた取組を推進してまいります。	
44	VI 具体的施策	2 循環型の処理システムを築く	(1)ごみをつくらない社会を創る ⑥環境に配慮した製品の開発の促進	廃棄物政策の最重点はリデュースである。出たごみを、自治体と市民が負担するのでなく、製造者責任を問う働きかけを積極的に行っていただきたい。	3件	御意見の主旨を踏まえ、九都県市首脳会議などを様々な場を活用し、国や事業者等への要請等、環境に配慮した製品の開発の促進に向けた取組を推進してまいります。	
45	VI 具体的施策	2 循環型の処理システムを築く	(2)やむをえず出たごみは可能な限り資源物とする ④拠点回収・店頭回収の拡充	古着回収が年数回、区役所で行われるが、これをもっと増やしていただければ喜ばれるであろう。近くで回収を待っている人が少なからずおり、相談もよくある。 蛍光灯の回収は、毎月第4土曜日に区役所であるが、1回お知らせのあったきりと思う。これをもっと周知し、できるだけ協力をお願いしていただきたい。 市民による廃食用油の回収もすすんでいる。ごみ収集車へのBDF燃料使用も検討していただくよう希望する。 廃棄物の減量や、バイオマス資源の有効利用という観点から、すでに試験的に実施している廃食用油回収と有効活用を、全面的に推進すべきである。他の自治体では廃食用油回収を行っているのに、未だに市民活動を制限するような立場でいいのか？ リサイクルできるものは、きちんとリサイクル出来る仕組みも整えてほしい。海外にある、リサイクルボックス(まだ使えるけれど、いらなくなったものを行政が集めて、必要な人に渡せる仕組み)を作って欲しい。 寝坊や旅行などによる出し忘れに対応するため、駅の近くに有料でもいいので、廃棄できるようなところを、考えて頂けないか。	6件	御意見の主旨を踏まえ、古布や蛍光灯などの資源物のリサイクルや適正処理を推進するよう拠点回収・店頭回収の拡充に向けた方策について調査・研究し、取組を推進してまいります。	
46	VI 具体的施策	2 循環型の処理システムを築く	(2)やむをえず出たごみは可能な限り資源物とする ⑤小型電気電子機器のリサイクル	川崎市はいち早くリサイクルを確立して、進めていただきたい。 電子機器やその周辺機器等が多く使われており、そうした物は捨てれば有害物質、リサイクルすれば希少金属となる。回収・リサイクルする仕組みを速やかに整える必要があると考える。	1件	御意見の主旨を踏まえ、小型電気電子機器のリサイクルに向けた取組を推進してまいります。	
47	VI 具体的施策	2 循環型の処理システムを築く	(2)やむをえず出たごみは可能な限り資源物とする ⑧バイオマス資源の利用促進	緑少ない川崎市内では、木質系資源の有効活用は大事な取組と思う。推進していただきたいと思う。 バイオマスとして剪定材の有効利用しか記述がない。剪定材はバイオマス発電所で燃料にするのか？ 「バイオマス資源の利用の促進」に、とても期待をしている。ここでは剪定枝などのバイオマス資源の利用とあるが、具体的な取り組みが予定されているなら、ぜひもっと告知していただきたい。浮島などの廃棄物燃焼による「ごみ発電」についても、もっと市民への周知を図っていただきたい。	3件	御意見の主旨を踏まえ、具体的な取組について検討を進め、バイオマス資源の利用促進に向けた取組を推進してまいります。	B
48	これまでの取組状況	3 ごみ処理コスト		3処理センター体制化による経費の削減効果やごみ処理原価など、市民にわかりやすい広報を心掛けてほしい。	1件	御意見の主旨を踏まえ、市民にわかりやすい広報を実施してまいります。	
49	その他			市民1人1人にこの計画を理解してもらえるよう、周知等しっかり行ってほしい。	2件	御意見の主旨を踏まえ、基本計画及び行動計画の内容について市民への広報を図ってまいります。	
50	その他			あれもこれもと広げるより、年度ごとに的を絞った活動が大切と思う。その3Rを考える一番のウィークポイントはリデュースの考え方である。	1件	今回の行動計画では、1人1日あたり発生量に意欲的な目標を掲げ、優先的に実施すべき施策を最重点施策、重点施策と3段階で設定させていただいておりますので、これらの実施に向けて、御意見の主旨を踏まえ、取組を推進してまいります。	
51	その他			①もっと市民目線で、②もっと科学的に(個々の施策の実施結果のチェックも含めて)、③もっと知恵を絞る。以上3点を念頭に取り組んでいただきたい。	1件	基本計画の進捗につきましては、毎年度の実績について取りまとめ、環境審議会廃棄物部会などにご報告するなどPDCAを行ってまいりましたが、御意見の主旨を踏まえ、今後とも取組を推進してまいります。	
52	その他			ごみの出し方について、川崎市に転入してきた際、窓口で市が説明しているとのことであるが、徹底いただきたい。	1件	御意見の主旨を踏まえ、取組を推進してまいります。	
53	その他			行政が様々な広報や啓発活動を行っていく上で、生活環境事業所の職員の人材育成・資質向上も図っていただきたい。生活環境事業所によって説明が異なるようでは問題である。	1件	御意見の主旨を踏まえ、職員の資質向上に向けた取組を推進してまいります。	
54	その他			「循環型社会へのビジョンを共有し「環境市民」となる」というのは、とても良いと思うが、ビジョンが何なのか明記されておらず、市民に伝わりにくくなっていると思う。ぜひ、誰もが理解できるように分かりやすい言葉で伝える(冒頭に掲げる)ほか、イラストなども活用されてはどうかと思う。	1件	基本計画では、基本理念や基本方針など循環型社会に向けた方向性を位置づけております。今後は、これらにつきましても市民の方々に伝わるよう、御意見の主旨を踏まえ、取組を推進してまいります。	

川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)行動計画改定案に対する意見内容と市の考え方

C区分: 今後の廃棄物処理事業を行う上で、参考とするもの

No.	意見の対象		意見内容(主旨)	件数	市の考え方	対応区分
55	IV 重点施策	最重点施策	(1)3処理センター体制への移行	1件	施設の状況等に応じた整備を検討する中で、参考とさせていただきます。	
56	IV 重点施策	最重点施策	(2)プラスチック製容器包装の分別収集の拡大 普通ごみの収集回数を見直した分、プラスチック製容器包装の回収日を増やしてほしい。	5件	プラスチック製容器包装の排出状況、経済性、効率性や他都市の状況などを踏まえて総合的に検討する中で、参考とさせていただきます。	
57	IV 重点施策	最重点施策	(3)普通ごみの収集回数 収集回数を見直し	1件	市民の皆様へ御理解・御協力をいただけるよう、きめ細かな広報や拠点回収等の充実を図っていく中で、参考とさせていただきます。	
58	IV 重点施策	最重点施策	(3)普通ごみの収集回数 収集回数を見直し	1件	市民の皆様へ御理解・御協力いただけるよう、きめ細かな広報を実施するとともに、本市の実情や他都市の状況等考慮しながら具体的な対応を検討する中で、参考とさせていただきます。	
59	IV 重点施策	最重点施策	(4)災害時における安全・安心な廃棄物処理体制の確立	3件	これまでも災害時に様々な形で被災地への支援を実施してまいりました。今後も、市民の皆様へ安全・安心を踏まえ、検討を進める必要があると考えており、被災地への支援に向けた取組を進める中で、参考とさせていただきます。	
60	IV 重点施策	最重点施策	(4)災害時における安全・安心な廃棄物処理体制の確立	4件	川崎市ががれき広域処理を受け入れないことはうれしい。今後も受け入れず、市民の立場で保管を考えてほしい。 被災地のがれきの広域処理を引き受けることはやめていただきたい。別な形で被災地復興の支援をすべきである。	
61	IV 重点施策	最重点施策	(4)災害時における安全・安心な廃棄物処理体制の確立	9件	放射能汚染灰を海面埋立してほしくない。セシウム汚染灰ができるだけ少なくなるように、剪定ゴミ、落ち葉などを焼却しないようにしてほしい。 放射能汚染灰の処理に困っていることは承知しているし、他都市と比べて慎重に判断されていることを誇りに思う。放射能を除去する技術の開発など、市民や企業、専門家と解決策が出ないものだろうか。	C
62	IV 重点施策	重点施策	(5)分別排出の徹底	1件	川崎区及び宮前区の資源化率実績から、他の区と異なる施策が必要ではないか。	
63	IV 重点施策	重点施策	(5)分別排出の徹底	4件	資源化率の実績は主に資源集団回収実績の差異が影響しているものと思われます。このような各区の状況を分析しながら、地域性に合わせて、「分別排出の徹底」、「資源集団回収事業の充実」などの施策を推進する中で、参考とさせていただきます。	
64	IV 重点施策	重点施策	(5)分別排出の徹底	3件	資源化処理への影響を考慮し、紙袋や紐での結束等をお願いしております。排出方法の詳細につきましては、現在の排出状況を鑑み、分別排出の徹底に向けた取組を検討する中で、参考とさせていただきます。	
65	IV 重点施策	重点施策	(5)分別排出の徹底	1件	排出状況や未分別の状況などを鑑み、分別排出の徹底に向けた取組を推進する中で、参考とさせていただきます。	
66	IV 重点施策	重点施策	(5)分別排出の徹底	1件	資源化率の実績は主に資源集団回収実績の差異が影響しているものと思われます。このような各区の状況を分析しながら、地域性に合わせて、「分別排出の徹底」、「資源集団回収事業の充実」などの施策を推進する中で、参考とさせていただきます。	
67	IV 重点施策	重点施策	(6)廃棄物減量指導員等との連携強化	1件	ミックスペーパーにつきましては、「資源集団回収品目」、「汚れた紙・臭いの強い紙」以外の紙類を対象としております。今後、排出状況などを鑑み、分別排出の徹底に向けた取組を推進する中で、参考とさせていただきます。	
68	IV 重点施策	重点施策	(7)集積所周辺等の環境美化	1件	川崎市で把握している各集積所の状況をデータ化したものを減量指導員へ渡していただければ、指導員は重点的に見回る必要のある集積所を把握することができる。それにより、効率的に集積所を巡回することができ、集積所の美化にもつながっていくのではないかと考えています。	
68	IV 重点施策	重点施策	(7)集積所周辺等の環境美化	1件	様々な要因からごみ集積所に関するトラブルが非常に増えている。ごみ置き場等をあらかじめ明示させるなどの対策を講じた条例等の改正を行うべきである。	

川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)行動計画改定案に対する意見内容と市の考え方

C区分: 今後の廃棄物処理事業を行う上で、参考とするもの

No.	意見の対象		意見内容(主旨)	件数	市の考え方	対応区分
69	IV 重点施策	重点施策	(7)集積所周辺等の環境美化 自動販売機設置・管理を、環境面から指導してほしい。	1件	集積所周辺等の環境美化を検討していく中で、参考とさせていただきます。	
70	IV 重点施策	重点施策	(7)集積所周辺等の環境美化 金属製のごみ収集庫を利用している住民は、常時ごみを排出している傾向がある。収集回数が増えると、さらに常時ごみがたまってしまふことになり、環境美化の観点からマイナスである。金属製ごみ収集庫の禁止など、対策が必要ではないか。	1件	集積所周辺等の環境美化を検討していく中で、参考とさせていただきます。	
71	IV 重点施策	重点施策	(7)集積所周辺等の環境美化 人手やコストがかかるとしても、戸別収集や家庭ごみの有料化等の施策は実施できないのか。ごみに対する排出者自身の責任感や分別に対する意識が向上すると考える。	3件	戸別収集や家庭ごみの有料化等の施策は、様々な影響がございますので、それらの影響や他施策との比較などを含め、分別排出の徹底を検討していく中で、参考とさせていただきます。	
72	IV 重点施策	重点施策	(13)資源集団回収事業の充実 集団回収が行われていない地域では、ダンボール等が普通ゴミ扱いとなっている。自主回収されていない地域では、ミックスペーパーと一緒にダンボール等を回収するよう制度を改めていただきたい。	1件	資源集団回収地域の拡充と合わせ、事業の充実を検討していく中で、参考とさせていただきます。	
73	IV 重点施策	重点施策	(13)資源集団回収事業の充実 資源集団回収について、自治会等によって対象となる資源物が異なる。自治会ごとに何を資源集団回収しているか調べ、説明していただきたい。	1件	実施状況の情報提供につきましては、資源集団回収事業の充実を検討していく中で、参考とさせていただきます。	
74	IV 重点施策	重点施策	(13)資源集団回収の充実 資源集団回収の活性化は節税につながる。回収業者への支援や組織化などの施策を講じ、活性化を図っていただきたい。	1件	現在も、回収業者への報償金制度の実施や回収業者等で構成される川崎市資源集団回収事業連絡協議会を通じた活動を実施しておりますが、より一層の活性化につきましては、資源集団回収事業の充実を検討していく中で、参考とさせていただきます。	
75	IV 重点施策	重点施策	(15)ごみ発電事業の推進 王禅寺処理センターで発電した電気を東京電力に売電していると聞いた。そういったエネルギーも地産地消できないのか。	1件	ごみ発電事業の推進を図る中で、参考とさせていただきます。	
76	V 地球温暖化対策に関連する具体的施策		ディスプレイによる処理は多くの電気を必要とする。温暖化対策を考える上で、ディスプレイの設置も見直しを図ったほうがよいのではないか。	1件	地球温暖化対策に関連する施策を推進する中で、参考とさせていただきます。	
77	VI 具体的施策	1 環境社会へのビジョンを共有し「環境市民」となる	(1)環境教育・環境学習の推進 ⑥幼児環境教育プログラム 「生ごみリサイクルの実施」は、資源の循環から命の循環まで伝える事ができる。保育園や幼稚園でも「生ごみリサイクル」に取り組めるようなプログラムにしていきたい。	1件	幼児環境プログラムの取組を研究を推進していく中で、参考とさせていただきます。	C
78	VI 具体的施策	2 循環型の処理システムを築く	(1)ごみをつくらない社会を創る ⑦効果的な経済的手法の研究 ごみの有料化について、早い実施に向けて準備していただきたい。経済的手法の導入について、検討が進んでいないように思える。行動計画上でも、ごみの有料化に向けた施策の検討を一歩進んだ形で記載してほしい。	2件	本市の廃棄物処理事業は、かつて公衆衛生の向上・生活環境の保全を特に重視してきた経緯があることや同規模の自治体での実施状況等を鑑みると、まずは、他に優先的に取り組むべき施策があるものと考えております。引き続き、効果的な経済的手法の研究を推進していく中で、参考とさせていただきます。	
79	VI 具体的施策	2 循環型の処理システムを築く	(2)やむをえず出たごみは可能な限り資源物とする ⑧バイオマス資源の利用促進 市民発で取り組まれている廃食油回収の取り組みがかやの外になっているのは違和感がある。取組を拡大するため、本格実施に移行するとともに、回収した廃食油の地域循環を進めるために、バス等へのBDF利用を促進する制度を設けていただきたい。	1件	バイオマス資源の利用促進に向けた取組を推進する中で、参考とさせていただきます。	
80	VI 具体的施策	2 循環型の処理システムを築く	(3)資源にならないごみは適正に処理する ①廃棄物処理技術の研究・開発 ごみを燃やすのは、世界的にみると日本がダントツである。燃やさないという選択が普通になることを望む。川崎市は優秀な企業がたくさんあるので、技術開発して「焼却しないこと」を方針化していただきたい。 新しく作るゴミ処理施設は、焼却をしない方法を考えるべきだと思う。放射能汚染は、生活ごみの焼却灰(飛灰)、下水道汚泥焼却灰も汚染がひどい。 川崎で下水道汚泥のセシウム除去の方法を開発していただきたい。その技術を全国自治体に広めていただきたい。 ごみの減量や放射能汚染拡散防止のため、落ち葉、剪定枝、街路樹の枝等を別に収集し、焼却しないでほしい。また、そのための技術の研究、開発、企業への委託等を考えてほしい。 川崎市でごみや汚泥の処理段階で、セシウム除去できるような技術を企業と連携して開発・実践してほしい。	6件	廃棄物処理の基本である生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、土地利用が進んでいることや高温多湿な気候など本市の地域特性を考慮し、焼却による安定した処理を実施してまいりました。また、市民の皆様の安全・安心を踏まえ、焼却灰等については、モニタリングなどを継続しながら、環境面への影響を検証するとともに、国から示された水面埋立基準等を踏まえて適正処理を行ってまいります。その他につきましても、本市の現状や処理技術の動向を把握しながら、検討を進める必要があると考えておりますので、今後も廃棄物処理技術の研究を推進していく中で、参考とさせていただきます。	
81	VI 具体的施策	2 循環型の処理システムを築く	(3)資源にならないごみは適正に処理する ⑧廃棄物処理施設の補修・整備 今後のごみ量・ごみ質は急激に変化するとの予測をたてられているのならば、負荷のかかる堤根施設については現在よりもより精度の高い、安全性の限りなく高い防塵フィルターや環境改善設備を整えて頂く事を強く要請する。また、改修後については、ダイオキシン・放射性物質の排出量の公表を多く実行して頂く事をあわせて要請する。	1件	川崎市の現状や社会状況、施設の状況等に応じた整備を行う中で、参考とさせていただきます。	

川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)行動計画改定案に対する意見内容と市の考え方

C区分: 今後の廃棄物処理事業を行う上で、参考とするもの

No.	意見の対象		意見内容(主旨)	件数	市の考え方	対応区分
82	VI 具体的施策	3 新たな視点と発想による施策展開	(2)費用対効果の分析 ②民間活力の導入 収集運搬の委託について、民間業者をある程度一本化すれば、もっといろいろな面で融通がきいて、作業効率も上がるのではないかと。	1件	市民サービスの水準維持と費用対効果の観点から、効果的かつ効率的な廃棄物処理体制の確立に向け、民間活力の導入を検討する中で、参考とさせていただきます。	C
83	その他		混合ごみについて、不燃物がまじっているものと思われるが、それをさらに分別収集を行うなどの取組は行うのか。	1件	分別拡充に向けた取組を推進する中で、参考とさせていただきます。	

川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)行動計画改定案に対する意見内容と市の考え方

D区分: 取組に対する質問・要望の意見であり、改定案の内容を説明・確認するもの

No.	意見の対象		意見内容(主旨)	件数	市の考え方	対応区分
84	IV 重点施策	最重点施策	(1)3処理センター体制への移行	2件	新たな行動計画では、基本計画の10年間の総仕上げとしてごみ焼却量を37万トン以下に削減し、まずは、平成27年度に3処理センター体制に確実に移行することを目指したものでございます。今後も3Rを基調とした取組を推進してまいります。	
85	IV 重点施策	最重点施策	(2)プラスチック製容器包装の分別収集の拡大	2件	プラスチック製容器包装の分別収集の実施による普通ごみの減量効果につきましては、南部3区での先行実施により、実証されておりますので、北部4区への拡大にあたりましては、市民の皆様にご理解・ご協力いただけるよう、減量の効果を含め、きめ細かな広報を実施してまいります。	
86	IV 重点施策	最重点施策	(3)普通ごみの収集回数を見直し	59件	普通ごみの収集回数を見直しについては、今回、北部4区で「プラスチック製容器包装の分別収集の拡大」を実施することにより、普通ごみの大幅な減量が見込まれるとともに、「集積所周辺等の環境美化」や「廃棄物減量指導員等との連携強化」などの施策を合わせて実施することが重要であると考えております。特に、事前の広報において、「普通ごみの収集回数を見直し」による減量化・資源化の促進効果や環境負荷低減、事業経費削減に関する具体的な効果、さらに「3処理センター体制への移行」という運動する大きな効果を明確にするとともに、懸念事項に対する回答などを含めてこれまで以上に十分に説明を行うことが重要でありますので、本市のこれまでの取組に加え、政令指定都市を含む全国の市町村の大多数が既に生ごみを含む可燃ごみについて週2回以下であることなどの他都市の状況等を含めて、きめ細かな広報を実施し、市民の御理解、御協力を得るよう努めてまいります。	D
87	IV 重点施策	最重点施策	(4)災害時における安全・安心な廃棄物処理体制の確立	2件	東日本大震災によるがれきの受け入れは、現在川崎市ではどうなっているのか。	
88	VI 具体的施策	3 新たな視点と発想による施策展開	(2)費用対効果の分析 ②民間活力の導入	1件	民間委託はたくさん他の例からいってもよくないことは実証済みである。川崎市職員として、しっかり仕事ができるよう、これ以上職員を減らさないでいただきたい。	
89	その他			1件	空き瓶かごの管理は、地元の町民に依頼しているが、引き受け手がない場合は、ごみ集積所(道路上)においてあり、減量指導員が毎週点検している。普通ごみ収集回数を見直しによる余力を、ペットボトル、空き瓶回収日の分離に活用し、空き瓶かご廃止に結び付けてほしい。	
90	その他			1件	夏場はペットボトルの回収を2回(うち1回はミックスペーパーの回収日)など、季節、量を考慮した回収をしていただきたい。多くのゴミ置き場は、道路の側溝程度の場所にある。	

川崎市一般廃棄物処理基本計画(かわさきチャレンジ・3R)行動計画改定案に対する意見内容と市の考え方

E区分: その他(改定案以外への御意見など)

No.	意見の対象	意見内容(主旨)	件数	市の考え方	対応区分
91	その他	政府の言いなりにならず、政令市としての自治を、市民の良策をもって施策を進めて頂きたい。	1件	地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指して、市民、事業者の方々と共に取組を推進してまいります。	E
92	その他	行動計画改定案の意見募集について、説明不足である。市民の意見をよく反映できるような進め方と十分な期間を確保することを求める。収集日が減らされてもいいかどうか、市民生活にも大きな影響を与える問題なので市民への説明義務を果たしてほしい。	5件	市民の皆様に御理解・御協力をいただけるよう、プラスチック製容器包装分別収集の全市拡大、普通ごみの収集回数の見直し、更には3処理センター体制化等の施策の実施による環境負荷の低減をはじめとした様々な効果や他都市の状況等について、きめ細かな広報を実施してまいります。	